

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月5日

上場取引所 大

上場会社名 神田通信機株式会社

コード番号 1992 URL <http://www.kandt.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神部 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 高橋 昌弘

TEL 03-3252-7731

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,845	△10.7	△114	—	△104	—	△111	—
24年3月期第2四半期	2,066	1.5	△165	—	△154	—	△161	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△13.95	—
24年3月期第2四半期	△19.50	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	4,447	2,308	51.9	287.61
24年3月期	4,821	2,430	50.4	302.85

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 2,308百万円 24年3月期 2,430百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,621	6.0	28	—	45	—	30	—	3.79

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	8,744,091 株	24年3月期	8,744,091 株
25年3月期2Q	718,362 株	24年3月期	718,132 株
25年3月期2Q	8,025,926 株	24年3月期2Q	8,291,414 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
4. 四半期財務諸表等	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7
5. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として一部回復の兆しが見られたものの、長期化する欧州金融財政問題や円高・株安の影響等により、先行きは依然として不透明で予断を許さない状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社は、永年にわたり情報・通信の事業実績で培った豊富な経験と情報・通信を統合した確かな技術力をもって、進化するネットワーク社会に対し、市場ニーズに適合したソリューションビジネスを引き続き展開してまいりました。

当第2四半期累計期間における売上高は18億45百万円となりました。セグメント別には、建設事業では、大手・中堅企業のICTソリューション関連設備工事等が計画を下回って推移したことにより、売上高は14億8百万円となり、情報システム事業では、独立行政法人を中心とした公会計システム等が計画を下回って推移したため、売上高は4億4百万円となりました。また、不動産賃貸事業の売上高は33百万円と計画どおりに推移いたしました。

この結果、当第2四半期累計期間の営業損失は1億14百万円、経常損失は1億4百万円となり、四半期純損失につきましては1億11百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産は44億47百万円となり、前事業年度末と比較して3億73百万円減少いたしました。これは主に、現金預金が83百万円、未成工事支出金が62百万円増加し、完成工事未収入金が4億10百万円、売掛金が1億30百万円減少したこと等によります。

当第2四半期会計期間末の負債は21億39百万円となり、前事業年度末と比較して2億51百万円減少いたしました。これは主に、工事未払金が1億5百万円、支払手形が59百万円、買掛金が46百万円減少したこと等によります。

当第2四半期会計期間末の純資産は23億8百万円となり、前事業年度末と比較して1億22百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が1億11百万円減少したこと等によります。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、85百万円の増加となりました。これは、税引前四半期純損失が1億4百万円であり、たな卸資産が55百万円増加し、売上債権が4億91百万円、仕入債務が2億10百万円減少したこと等によります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、74百万円の増加となりました。これは、定期預金の預入による支出が1億94百万円、定期預金の払戻しによる収入が2億44百万円、リース投資資産の回収による収入26百万円あったこと等によります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、26百万円の減少となりました。これは、リース債務の返済による支出26百万円があったこと等によります。

この結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は6億76百万円となり、前事業年度と比べ1億33百万円の増加となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年5月15日付当社「平成24年3月期 決算短信(非連結)」にて発表いたしました平成25年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正しております。

詳細は本日別途開示する「平成25年3月期 第2四半期累計期間(非連結)業績予想と実績値との差異及び通期(非連結)業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間から、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、当第2四半期累計期間は該当する資産の取得がなかったため、当該変更による影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	814,676	897,730
受取手形	51,731	83,407
完成工事未収入金	947,313	536,524
売掛金	218,432	88,171
未成工事支出金	122,079	184,721
仕掛品	67,554	59,668
材料貯蔵品	254	1,277
その他	118,586	115,415
貸倒引当金	△27,485	△27,435
流動資産合計	2,313,144	1,939,481
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	443,595	429,984
土地	1,520,934	1,520,934
その他(純額)	7,273	5,890
有形固定資産合計	1,971,803	1,956,810
無形固定資産		
	9,061	8,947
投資その他の資産		
投資有価証券	335,808	327,619
その他	206,666	229,870
貸倒引当金	△15,341	△15,229
投資その他の資産合計	527,132	542,260
固定資産合計	2,507,998	2,508,017
資産合計	4,821,142	4,447,499
負債の部		
流動負債		
支払手形	162,453	103,376
工事未払金	546,720	441,651
買掛金	108,363	61,558
短期借入金	190,000	190,000
未払法人税等	19,723	11,995
賞与引当金	105,300	92,700
その他	338,504	298,822
流動負債合計	1,471,065	1,200,103
固定負債		
退職給付引当金	739,238	743,883
その他	180,185	195,200
固定負債合計	919,423	939,083
負債合計	2,390,488	2,139,187

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,310,825	1,310,825
資本剰余金	1,087,084	1,087,084
利益剰余金	158,719	46,734
自己株式	△129,110	△129,136
株主資本合計	2,427,518	2,315,508
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,135	△7,196
評価・換算差額等合計	3,135	△7,196
純資産合計	2,430,653	2,308,311
負債純資産合計	4,821,142	4,447,499

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	2,066,896	1,845,712
売上原価	1,645,023	1,410,135
売上総利益	421,873	435,576
販売費及び一般管理費	587,362	550,254
営業損失(△)	△165,488	△114,678
営業外収益		
受取配当金	6,116	6,728
受取手数料	5,094	2,820
その他	3,001	2,700
営業外収益合計	14,212	12,249
営業外費用		
支払利息	2,772	2,062
その他	274	103
営業外費用合計	3,047	2,165
経常損失(△)	△154,323	△104,594
税引前四半期純損失(△)	△154,323	△104,594
法人税、住民税及び事業税	7,400	7,389
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	7,400	7,389
四半期純損失(△)	△161,723	△111,984

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△154,323	△104,594
減価償却費	18,018	15,535
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8,109	△162
賞与引当金の増減額(△は減少)	△200	△12,600
受注工事損失引当金の増減額(△は減少)	43,220	△5,920
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△12,816	4,644
受取利息及び受取配当金	△6,298	△6,854
支払利息	2,772	2,062
売上債権の増減額(△は増加)	395,003	491,340
たな卸資産の増減額(△は増加)	△872	△55,778
仕入債務の増減額(△は減少)	△224,769	△210,581
未払消費税等の増減額(△は減少)	△31,290	△28,845
その他の資産の増減額(△は増加)	△2,994	12,602
その他の負債の増減額(△は減少)	20,058	△5,127
小計	53,617	95,718
利息及び配当金の受取額	6,296	6,858
利息の支払額	△2,459	△2,188
法人税等の支払額	△14,678	△14,787
営業活動によるキャッシュ・フロー	42,775	85,600
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△269,679	△194,680
定期預金の払戻による収入	269,676	244,679
有形固定資産の取得による支出	△284	△370
投資有価証券の取得による支出	△1,098	△1,148
リース投資資産の回収による収入	24,094	26,473
差入保証金の差入による支出	△985	△113
差入保証金の回収による収入	1,369	440
その他の支出	△1,817	△1,317
その他の収入	210	340
投資活動によるキャッシュ・フロー	21,485	74,303
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△75,000	—
リース債務の返済による支出	△25,016	△26,787
配当金の支払額	△6	△29
自己株式の取得による支出	△61,238	△25
財務活動によるキャッシュ・フロー	△161,262	△26,842
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△97,001	133,061
現金及び現金同等物の期首残高	895,354	542,987
現金及び現金同等物の四半期末残高	798,353	676,049

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

5. 補足情報

セグメント別売上高及び受注の状況

区 分		前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		増 減		前事業年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	率(%)	金額(千円)	構成比 (%)
受注高	建設事業	1,765,490	81.0	1,728,497	80.3	△36,992	△2.1	3,100,181	76.2
	情報システム 事業	379,041	17.4	389,452	18.1	10,410	2.7	903,465	22.2
	不動産賃貸 事業	33,852	1.6	33,315	1.6	△536	△1.6	67,042	1.6
	合 計	2,178,384	100.0	2,151,265	100.0	△27,118	△1.2	4,070,690	100.0
売上高	建設事業	1,656,912	80.2	1,408,315	76.3	△248,597	△15.0	3,447,523	79.1
	情報システム 事業	376,131	18.2	404,080	21.9	27,949	7.4	845,894	19.4
	不動産賃貸 事業	33,852	1.6	33,315	1.8	△536	△1.6	67,042	1.5
	合 計	2,066,896	100.0	1,845,712	100.0	△221,184	△10.7	4,360,460	100.0
受注残高	建設事業	1,031,295	84.6	895,557	79.7	△135,737	△13.2	575,375	70.3
	情報システム 事業	188,134	15.4	228,167	20.3	40,032	21.3	242,796	29.7
	不動産賃貸 事業	—	—	—	—	—	—	—	—
	合 計	1,219,430	100.0	1,123,725	100.0	△95,705	△7.8	818,171	100.0

(注) 金額には消費税等は含まれておりません。